

# 平成26年度函館市事業評価調書

平成26年5月作成

整理番号		事業名	特別展開催経費			事業の性質別	裁量的経費	区分	
予算事項名	大事項	展覧会開催経費			中事項	特別展開催経費			
事業開始年度	昭和 26 年度	根拠法令等	あり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律・政令・省令名(博物館法) <input type="checkbox"/> 道条例, 規則, 要綱等( <input type="checkbox"/> 市条例, 規則, 要綱等(			部課名	生涯学習部博物館	
							電話番号	23-5480	

## 1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p><b>【目的】</b> 函館市に関連する展覧会を開催し、市民や観光客に地域の豊かな歴史・文化を紹介し、地域に対する関心を深めてもらうとともに、教養の涵養やレクリエーション等に資することを目的とする。</p> <p><b>【必要性】</b> 博物館法第3条第1項1号および6号の規定により、博物館においては、博物館資料を収集・保管・展示するほか、資料に関する図録の作成・頒布や講演会の実施などを行うこととされている。</p>
内容	時宜に即したテーマを設定し、最新の研究成果を基に展示構成された本館収蔵資料および他館からの借用資料を、市民や観光客に紹介するほか、さらに理解を深めてもらうため、展示解説セミナーの実施や図録の作成などを行う。

## 2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成23年度決算	平成24年度決算	平成25年度予算	平成25年度決算見込	平成26年度予算	平成27年度予算要求
<b>事業費 (A)</b>		3,829	0	0	0	3,235	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他	753				1,585	
<b>一般財源</b>		3,076				1,650	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合も0で表示されている場合がある。</small>	職員	人工 1.44 11,470	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 1.30 9,477	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.21 571	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.06 164	人工 0.00 0
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.13 213	人工 0.00 0
	<b>人件費(B)</b>	12,040	0	0	0	9,854	0
<b>総事業費計(A+B)</b>		15,869	0	0	0	13,089	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
入館者数	人	3,112			

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	定量的な成果指標はない。
------	--------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	平成23年度に開催した特別展「伊勢神宮と北海道」では多くの市民や観光客が来館し、展示資料を通して伊勢神宮と北海道との関わりなどについて理解が深められた。
--------	--

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	コスト・負担	コストの節減度	節減できている
	市の関与の妥当性	法令・条例等の根拠により関与が妥当		将来コスト増減見込み	現在より低減する可能性
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	執行方法	受益者負担の適正度	適正
	事業目的実現のための手段	現手段が最適		外部委託の可能性	しづらい性質の事業
評価結果から明らかになった課題事項など		当該事業は、必要性および執行方法について、裁量の余地は少なく、コストについても削減に務めてきたところであり、今後さらに削減する余地は極めて限定的である。			

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 現行どおり継続する。
	現行どおり	(経費について) 事業内容を精査する中で、可能な範囲でコストの低減が図られるよう検討する。

参考: 他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	
----------------------------	--